

令和元年7月16日

台湾・財団法人中央畜産会との定期情報交換会の概要について

独立行政法人農畜産業振興機構

このたび、独立行政法人農畜産業振興機構（ALIC）は、台湾・財団法人中央畜産会（NAIF）と定期情報交換会を開催しました。

本会議は、日本および台湾の畜産をめぐる情勢等について意見交換を行う場として、原則として毎年度交互に開催しており、今回で10回目となります。

1 日時：令和元年7月9日（火） 10時00分～13時00分

2 場所：独立行政法人農畜産業振興機構

3 出席者：

NAIF 黄金城（董事長）、王旭昌（副執行長）、王佑桓（家畜組組長）  
ほか

ALIC 佐藤一雄（理事長）、渡辺裕一郎（総括理事）、神宮浩（理事）  
ほか

4 主要議題と概要

佐藤理事長と黄董事長の挨拶の後、以下の議題について双方から説明後、意見を交換した。

(1) 「日本の畜産におけるICTの活用の現状」「日本の畜産環境をめぐる情勢」

- ・ ALICから、(1) について説明。
- ・ NAIFからは、特にICT化による労働力軽減について強い関心が示された。

(2) 「台湾における酪農業の現状及び乳製品輸入動向」「台湾の畜産環境を巡る情勢」

- ・ NAIFから、(2) について説明。
- ・ ALICからは、乳製品の消費動向や家畜の飼養環境などについて、見解を聴取。

— お問い合わせ先 —  
調査情報部国際調査グループ  
担当者 露木・寺西  
電話 03-3583-8105  
FAX 03-3584-1246